

大洲小学校 学校運営協議会だより

市川市立大洲小学校
学校運営協議会
第 22 号
令和6年3月5日

～ 教育活動の報告・学校関係者評価 ～

第5回学校運営協議会概要

- 《日時》 令和6年2月9日（金）15時00分～16時30分
《場所》 市川市立大洲小学校 ランチルーム
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・校長・教職員（計13名参加）
《次第》 ①学校の教育活動の様子
②学校関係者評価について
③令和6年度 学校運営の基本方針について
④令和5年度卒業証書授与式、令和6年度入学式について など

今年度最後の学校運営協議会は、今年度の学校の評価について、様々なご意見をいただきました。

① 学校の教育活動の様子

今年度最後の学校運営協議会となりました。

今年度は、PTAは同意に基づく任意加入となり、学級役員をなくし、行事ごとにボランティアを募って活動することになりました。課題もありますが、次年度も継続して取り組んでまいります。

また、大型マンション建設に伴う学級数増が見込まれることから、令和8年度4月に新校舎を供用します。来年度3学期から、校庭や2階建て新校舎の工事が始まる予定です。現在、地盤の調査が入っております。

1月10日～12日、5年生が2泊3日で群馬県の尾瀬岩鞍スキー場にホワイトスクールに行きました。スキーは初めてという児童がほとんどでしたが、すぐに慣れてどんどん上達しました達成感、満足感いっぱいのホワイトスクールでした。

その他、学校だより12月、1月号、2月号にて報告しました。

② 学校関係者評価について

学校評価（保護者アンケートの結果）と自分をみつめるアンケート（児童の振り返り）の結果をもとに、これまで参観していただいた児童の様子や学校の教育活動の様子を総合的に判断し、「学校関係者評価」をしていただきました。

各委員の主なご意見は以下の通りです。（ ）内の数値は達成度の5段階評価の平均値です。

【確かな学力】（4.3）

- ・授業参観時に、先生と児童の一体感を強く感じた。
- ・基本を大切にされた学習、体験を重視した活動等の教職員の日々の取り組みが、学力学習状況調査の結果や保護者の評価に表れていると思う。
- ・学習意欲が高いのは、興味関心を揺さぶる授業や分かりやすい授業に努めていただいているからだと思います。先生方の自己研鑽に励む様子がうかがわれます。
- ・全学年の児童がタブレットを使いこなせるようになり、調べる楽しみが増え、学習意欲が高まっているのではないのでしょうか。

【豊かな心】（4.3）

- ・明るく元気な挨拶ができたり、校内で出会うと会釈ができたりする児童が多い。
- ・教育活動全般を通して、人権意識の向上が見られる。
- ・ユニバーサルデザインの視点で、分かりやすい活動に取り



組み、一人一人が大切にされる教育環境を築いてほしい。

- ・豊かな心を醸成するために、芸術文化教室などの文化活動や体験学習を積極的に進め、本物を見たり、聴いたり、触れたりすることに力を入れている。素晴らしい姿勢だと思う。
- ・特別支援教育と外国人児童等、多様性への対応を期待しています。
- ・思いやりのある子どもたちに育てられていると感じる。
- ・豊かな心を育むために、校外学習充実させている。素晴らしい。

【健やかな体】(4.1)

- ・外遊びではなくテレビの前でゲームをしているのが現実なのかもしれない。
- ・規則正しい生活習慣など、家庭との連携がなければ難しい問題も多々ある。
- ・コロナは完全に終息せず、インフルエンザも流行していますが、体力向上のための工夫と努力をしてほしい。
- ・「ながなわ大会」や「ドッジボール大会」を実施するなど、体を動かすためのさまざまな施策が考えられている。
- ・委員会活動を活用して体力づくりに力を入れている。運動好きの子どもばかりではないと思うが、「外へGoGoウィーク」など、楽しく体を動かす企画を期待します。

【信頼される学校】(4.4)

- ・地域人材やボランティアを活用したり、体験を重視した学習を進めるなど、特色ある取り組みができています。地域力のさらなる活用の工夫をお願いします。
- ・学校と地域が協力した子どもの見守りは、これからも大切にしたい。
- ・「学校だより」やホームページは、児童の様子、学校の様子、地域の様子、また、学校の願いがよくわかり、開かれた学校づくりにつながっている。
- ・「特色ある取組や教育」については、大洲小ならではのもの、6年間を通して大きな学びになるものに挑戦してほしい。

【学校への意見】

- ・地域活動はPTAの協力をいただいている面が多い。PTA活動がボランティア制になることで、地域活動への協力が低下するのではないかと心配しています。
- ・楽しく安心できる学校で、学んだり、社会性を身につけていくために、地域を信頼して、地域の人材を活かしてほしい。

【教育委員会への意見】

- ・教職員の数が少ない中で、学校は多様性のある子どもたちに対応していかなければならない。市の予算で補助教員の複数名配置することを検討してほしい。
- ・子どもたちに、自己肯定感を高める教育をするためには、まず、先生方が自己肯定感を高め、教師という職を楽しんでいただきたいと思います。そのための、職場環境の整備に力添えをお願いします。

③ 令和6年度 学校運営の基本方針について

これまでの学校経営方針、学校教育目標は変更しない。具体的な取り組みについては、学校評価や学校関係者評価を参考にし、新年度に内容を検討する。

→ 提案通りご承認いただきました。詳細は、次年度の第1回学校運営協議会で諮ります。

④ 令和5年度卒業証書授与式、令和6年度入学式について

昨年度の卒業式と今年度の入学式は、コロナ禍の中での実施のため、参加者数を制限し、式次第を簡素化して行ったが、コロナが5類となった令和5年度卒業証書授与式並びに令和6年度入学式については、従来の形式には早急には戻さず、参加者は卒業生、保護者、教職員及び学校運営協議会委員とし、在校生の参加はなしで行う。

→ 提案通りご承認いただきました。

